

# <英文法超基礎⑨⑨> Lv.★★★★☆☆ 関係詞⑥

## ① 関係代名詞の as

① 制限用法: 「1. → 先行詞に 「3. 」や 「4. 」 「5. 」がつく!

(例1) Choose such books as will benefit you. 「あなたのためになるような本を選びなさい」  
 ① ② 先行詞 (S) V O

(例2) I want to buy the same clothes as she has. 「私は彼女が持っているのと同じ服を買いたい」  
 ⑤ ① ② 先行詞 (O) S V

(例3) He came up with as good a solution as she did. 「彼は彼女(がした)のと同じくらいよい解決策を提案した」  
 ⑤ ① ② 先行詞 (O) S V

## ② 非制限用法: 挿入的に用いられ、文頭・文中・文末に現れる!

→ 前または後に来る主節を受けて 「6. 」 「7. 」

(例1) [As I knew from his accent], he was from New York.

「彼のことはのなまりからわかったのだが、彼はニューヨーク出身だった」

この用法の as は次のような決まった形でよく出る。

## <関係代名詞の as を使った慣用表現>

① (8. ): 「9. 」

As is often the case with him, he was late for the meeting.  
 「彼にはよくあることだが、彼は(そのときも)会議に遅刻した」

② (10. ): 「11. 」

Tom, as was usual with him, took a walk.  
 「トムは、いつものことだが、散歩に出かけた」

③ (12. ): 「13. 」

④ (14. ): 「15. 」

⑤ (16. ): 「17. 」

## ② 関係代名詞としての than, but

通常は接続詞に用いられている than や but が関係代名詞として用いられることがある。

(18. ) : 「19. 」

(20. ) : 「21. 」

の形をとる。ただし、but が関係代名詞として用いられるのは文語で、古い表現。

(例1) He has more books [than are needed]. 「彼は必要以上の本を持っている」  
⑤ ⑦ ⑩ (s) V

(例2) There is no rule [but has exceptions].  
⑦ ⑩ (s) V

→ but = (22. ) と置きかえてみる

↓  
There is no rule that doesn't have exceptions.  
「例外のない規則はない」(←「どんな規則にも例外はある」)  
↑ 二重否定となる!

## ③ その他の注意すべき関係詞構文

① 先行詞が (23. ) である文に注意!

This is all [the scientist can do]. 「これは科学者にできるすべてのことだ」  
△ (→「科学者にできるのはせいぜいこれだけ」)

☆ (24. ) : 「25. 」  
= (26. )

All [you have to do] is (to) fill in this form.  
「あなたはこの用紙に記入さえすればよい」

② (27. ) / (28. ) は関係詞の先行詞になりやすい!

「that which ~」 「those which [who] ~」 「that + 先行詞 + which ~」

「those + 先行詞 + which [who] ~」 の形で現れる。

That [which] we despise △ is often important in our life.  
= what 「私たちが軽蔑するものが生活で重要であることがよくある」